



美浜町小野浦出身の「音吉」が日本人としてはじめて定住したシンガポール共和国。聖書と和訳に協力するなど国際人として偉大な功績を遺した音吉が築いた縁により、美浜町はシンガポール共和国イミン小学校と毎年、交流事業を行っています。

今年8月23日(木)〜28日(火)の6日間にわたり、小学生14名・中学生12名の計26名の児童・生徒がシンガポール共和国で学校交流やホームステイを体験してきました。



河和南部小5年 大西優凜

私はシンガポールに行って、食について学びました。まず、日本との違いを調べました。

日本との違いは、調味料です。私が好んだものは、カヤという甘いソースです。パンに塗って食べたら美味しかったです。苦手だなと思ったのは、焼きそばのソースです。少し甘かったです。